

# Projects 2024

2024年度も各地でプロジェクトに取り組むことが出来ました。  
皆さん、ありがとうございました！



プロジェクトの詳細はコチラ→

## Ongoing Projects



下関カイキョー  
リボーンプロジェクト

本州と九州に挟まれた関門海峡を臨む下関・唐戸エリア。日本を代表するウォーターフロントに向けて生まれ変わるため、観光の魅力はもちろん、地元の大人がふらっと立ち寄って一日の始まりや終わりを過ごしたり、子どもたちが思いきり遊んだり、唯一無二の海峡に思い思いの時間を過ごせる素敵な場所を作ることを目指しています。



豊田市都心地区広場の  
計画・運営プロジェクト



人吉復興  
まちづくりプロジェクト

相良700年の歴史、清流球磨川などを有し「日本でもっとも豊かな隠れ里」と司馬遼太郎に記された人吉球磨地域。令和2年の豪雨災害により大きな被害を受けましたが、それから4年で復旧の方向性が概ね定まり、今年より新たな復興まちづくりがスタート。デザイン会議を立ち上げ、民間・行政・専門家のアイデアを重ね合わせ、市民生活満足度向上と観光地魅力向上の両輪による復興サイクル創出を目指しています。



西梅田地区における  
エリアマネジメント



なんば駅周辺  
まちづくりプロジェクト



「久御山まちのにわ構想」  
プロジェクト



山口駅通りまちなかウォーク  
推進プロジェクト



松本城三の丸エリア  
プレイスメイキングプロジェクト



気仙沼まちなかエリア  
ビジョン推進プロジェクト



大津港周辺  
にぎわい創出プロジェクト



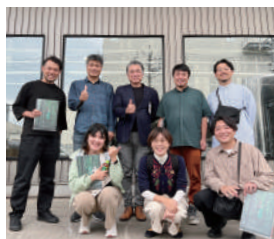
シェアハウス・みかん荘

Award | 2024 | morineki (北条まちづくりプロジェクト)  
「2024日本建築学会賞(業績)」日本建築学会

News | 2024 |  
■ 20周年パーティを実施！  
記念パーティを実施し約120名の方にお越し頂きました。



■ 新卒新入社員の  
田中颯太が入社！



■ 社員研修旅行で伊勢へ！  
三重VISIONでの滞在と、伊勢角屋麦酒の工場見学へ。



# Heart Beat Letter

Have a great new year! **No.4**  
#2024.12



ハートビートプラン 20周年



Heart Beat Letter No.4 #2024.12

全力疾走!ハートビートな20年のあゆみ

2024年5月17日、ハートビートプランは創立20周年を迎えました。最初は泉1人が始めた小さな会社でしたが、関わって下さった多くの皆さんの情熱とともに、豊かな新しい景色を実現することが出来ました。  
そんなハートビートプランの20年のあゆみをご紹介します。これからのハートビートプランの旅路にも、時に真剣に、共に泣き笑いしながら、どうぞお付き合いをよろしくお願いします!

主な出来事

• 2004年 5月17日  
有限会社ハートビートプラン設立

• 池田ビル2Fへ移転  
• 天神祭事務所開放開始

• 泉、大阪城の残念石で骨折  
• 海外研修旅行開始

10周年

• 都市を変える水辺アクション  
(泉 共著)出版

• 池田ビル3階にも事務所を拡張、DIY  
• 初の海外研修報告会実施

• 園田・有賀取締役就任  
• コロナにより、在宅・オンライン勤務導入開始  
• 新ビジョン「好きだと思えるまちがある」策定

• 園田代表取締役、山田取締役就任

• ホームページリニューアル  
• 有賀、ハートビートブリュイング設立、  
長門でクラフトビールの醸造を開始  
• JR西日本より出向社員受入れ

20周年

年度2004200520062007200820092010201120122013201420152016201720182019202020212022202320242025-

主なプロジェクト

大阪 × 公共空間

大阪の水辺での実績から、泉が水都大阪フェス2011のプロデューサーに! 2013年には府市経済界が一体となる新たな体制に移行し、民間事業推進組織「水都大阪パートナーズ」に参画。中之島GATE(中之島漁港)、大正尻無川(現・タグボート大正)、大阪水辺パルなど、大阪の水辺のイメージを刷新する拠点づくりと回遊を楽しむ企画と実践に奔走。2011年にに関わり始めたなんば駅前の歩行者空間化プロジェクトは2023年に”なんば広場”が先行オープン。2016年にに関わり始めた西梅田の地下道・公園再編も継続進行中。

中之島GATE大正尻無川なんば広場西梅田

大阪 × 市民活動

都市大阪創生研究会をきっかけとしたリバーカフェ、NPO活動での北浜テラス、OSAKA旅めがねなど、大阪の水辺やまちなかを中心とした泉のゲリラ活動が活発化。”まずはやってみる”の精神で仲間とアイデアを形にしてみせ、共通の認識や手法を確認していくことで、水辺の新たな拠点やまちの魅力発信の可能性を探る。

北浜テラスOSAKA 旅めがね

地方都市 × プレイスメイキング

プロジェクトのエリアは大阪から、地方都市へ広がる。豊田駅前の多様な広場空間でのプレイスメイキング、岡崎でのかわまちづくり、姫路のストリート再編など、これまで培った手法を元に地域の担い手と共に動き、公共空間のプレイスメイキングからエリアを変えるプロジェクトに取り組む。

岡崎豊田

地方都市 × 公民連携・エリア再生

エリアの拡大と共に業務領域も多岐に広がりを見せ、様々な公民連携プロジェクトにおいて、民間と行政を橋渡しし全体の事業を推進する司令塔業務を担い始める。2016年には長門湯本温泉にて観光地経営のプロジェクトがスタート。推進体制の提案から事業化まで、司令塔としてプロジェクト全体に関わる。後に長門湯本には有賀が移り住み、クラフトビール醸造を始めることとなる。その後、気仙沼、松本、下関、人吉などのまちで人材発掘〜エリア全体のビジョン作成〜推進体制の構築〜検証〜事業化〜持続運営と、一気通貫なまちとの関わりを継続中。

長門湯本松本気仙沼人吉

“民”主体の取り組み

泉が前職から引き継いだ高松市の中心市街地再生、また大阪・高井田での住工共生、大阪柏原での着地型観光など、主に「民」が主体となった取組に関わる。思いのある市民が「自由と責任」の元に集まり、共に対話し将来のビジョンを思い描き実現していく、今のハートビートプランの手法に繋がる原点はここに!

高井田高松

地域循環

これからのハートビートプラン

都市デザイン界隈におけるこれまでの20年は、2002年頃からの「都市再生」、2014年頃からの「地方創生」というキーワードが大きく掲げられてきました。私たちの仕事も、公共空間のプレイスメイキング、地方都市のエリア再生事業推進が中心でした。

これまでに蓄積してきたそれらの分野における強みは引き続き大切に、今後もコンサルティング業務の主軸として継続していきます。その上で、次の10年を見据えたアクションとして、私たちがメインフィールドとしてきた都市の中心部(主に第3次産業の舞台)での取り組みに加えて、その背後にある第2次産業、第1次産業を支えている地域での取り組みにチャレンジしていきます。

森とまちの循環、山と海の循環、人と自然との循環など、これからの社会では多様な要素・分野における「循環」がキーワードになっていくと感じています。今の時代を生きる私たちが、都市デザインという仕事を通して持続可能な社会、環境を取り戻していくことが、未来に向けてのミッションであると考えています。

物語の伝わる体験(Public Life)を創り、「投票」としての消費行動の変容を促す



わたしたちの20周年

ーメンバーメッセージー

- 次は自分たちの世代が

田中 颯太

私は20周年記念パーティーで、HBPがこれまで多くの方を巻き込み、そして巻き込まれながら、その方たちと一緒にまちや社会に対してインパクトを与え、その結果会社としても成長してきたことを実感しました。次は自分たちの世代が社会を変えていくんだ! くらいの気概をもってこれから頑張りたいと思います。
- 20年の船旅

山田 友梨

HBP20歳おめでとう! 小さな舟を一生懸命漕ぎ続けているうちに、関わる方々もメンバーも増え、エンジンを備えた立派な船になりました。みなさんやメンバーそれぞれの人生がこれからも豊かであるよう、愛を持って更にぐぐっと、HBPという船の帆を広げていきます。
- 20年続けていくこと

木村 隼斗

どんな状況でも前向きな思考を止めないこと、新しい視点にいつもオープンであること、正面から可能性を追求すること、これまで20年に做って熱意と行動を維持し続けて、年月を重ねることに将来への希望が増えるよう日々活動できたと願っています。
- 豊かな暮らしのシーンを増やす

園田 聡

私がHBPに加わったのは9年前ですが、そこからの期間でも本当に多くの方に支えていただきこまで来られたと感じています。これからは新しい領域にも挑戦しつつ、全国の仲間の皆さんと共に豊かな暮らしのシーンを増やしていきたいと思っています!

- ひたすら真っ直ぐに

新津 瞬

HBPに参画して早3年。本当にさまざまな方との繋がりができました。いつも支えていただきありがとうございます。これからも、20年間の蓄積を礎として、真っ直ぐにまちと向き合いつつ、地域循環など新たなテーマへのチャレンジと自分自身のレベルアップをしていきたいです。
- 周年を感じられるありがたさ

田中 咲

HBP20周年の今年は初めての出産を経験した年。自分の誕生日、そして年をひとつ重ねるということは育ててくれた方々への感謝を再認識する日だと痛感しました。入社して5年、仕事も今この環境に感謝して、1年1年思いを新たにしていきたいです。
- 豊かな日常と未来ある社会に向けて

有賀 敬直

多くの方々に支えられて20周年を迎える事ができました。ありがとうございます。これからも自ら問いを立て続け、実践しながら、領域や分野を横断し、「好きだと思えるまちがある」豊かな日常と未来ある社会をつくる一助を担っていけたらと思います。
- これからも全力疾走!

岸本 しおり

HBP20周年は、私のHBLIFE10周年! 目まぐるしくも笑顔で日々を過ごせているのは、みなさまのおかげです。ハートビート精神を引き続き大切に、前向きな社会を生み出していけるよう、HBPとしても、個人としても、これからも全力疾走!
- 地に足つけてジャンプ!

泉 英明

あつという間の20年です。皆さんに育てていただき感謝しています。我々もさらにセンスと技術をつけて、プランニングの民主化の実践、地域循環のテーマへの挑戦を行い、次世代メンバーの活躍や他分野専門家との融合を進めていきます!